

平成27年度第4回契約監視委員会が、平成28年3月23日(水)、労働者健康福祉機構18階会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成27年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第4回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成28年3月23日(水) 14:20～15:20 開催場所：独立行政法人 労働者健康福祉機構18階会議室	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 東ヶ崎将(JILPT監事)(議事進行) 委員 藤森謙司(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1. 平成28年1月1日～平成28年3月23日に契約締結された案件 2. 平成28年3月24日～平成28年3月31日に契約締結予定の案件 3. 平成28年4月～平成29年3月に契約締結予定の案件	
1. 競争性のない随意契約 (平成28年1月1日～3月23日契約締結)	2 件	期間中の契約総件数12件
2. 一者応札・一者応募 (平成28年1月1日～3月23日契約締結)	1 件	
3. 競争性のない随意契約 (平成28年4月～3月契約締結予定)	13 件	
4. 新規案件 (平成28年4月～3月契約締結予定)	3 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1. 随意契約案件 (平成28年1月1日～3月23日契約締結)	
【案件名：マイナンバーシステム導入に伴う人事・給与システムの改修】	
・予定価格はどのように作成されたのか。	・工数は現在契約している業者の見積もりを参考にし、単価等については物価資料を基に作成したところである。
2. 一者応札・一者応募案件 (平成28年1月1日～3月23日契約締結)	
【案件名：「LaborSituation in Japan and Its Analysis-General Overview2015/2015」及び「Japanese Working Life Profile2015/2016-Labor Statistics」の発送】	
・一者応札を回避するための具体策として、成果物を早期に作成することは実現可能なのか。	・成果物を早期に作成することが困難であっても、予定発送部数を決定した上で、他の発送案件と併せて入札を実施したいと考えている。
3. 契約事前点検	
①平成28年3月24日～平成28年3月31日	・該当案件なし
②平成28年4月～平成29年3月	
【案件名：出退勤システムに関する保守契約の更新】	
・出退勤システムは、特殊なカスタマイズをしているのか、また今後使い続ける予定なのか。	・汎用性の高い一般的なものを使用し、機構の就業規則に合わせた形でカスタマイズをしている。また、6～7年サイクルで切替を検討すべきであると考えている。
4. その他	
・低入札については、その質が保たれるようお願いしたい。	・承知した。
5. 委員最終意見	
機構では各入札に関して競争性やコスト面についてよく吟味されていると感じられるが、契約金額の妥当性や評価の見直しについて随時改善余地があるのかどうかを継続的に検討して頂きたい。	